

病院から地域社会へ 市民の皆様とともに歩んでいます。

急性期

全身状態の安定を図り
生活リズムの確立を図ります

回復期

お一人お一人に合わせた
最大限の能力の向上を図ります

生活期

退院後の生活に
必要な準備を進めます

「こんなにすごいぞ!!!」リハビリテーション部

その1 安心のしくみ

急性期から退院まで
一貫したリハ実施

マンツーマン練習

入院から3日以内の
リハ開始

急性期から回復期リハへ
転院せずに入棟可!

職場全体で知識・技術
・経験・情報を共有

回復期リハ病棟
365日リハやっています

その2 実績あるチーム医療

フレッシュな若手から
ベテラン職員まで、
層が厚いです



その3 充実した施設

退院後を想定した
練習スペース



広々とした
訓練室や
中庭が
あって、明
るい気持
ちでリハビ
リができま
す!

運動療法室



リハ中庭



理学療法 P T

人数 40名

患者さんの動ける可能性に挑戦しています!!

★多彩な理学療法プログラム★



ロボットを用いた歩行練習
歩行アシストロボットを使用して歩行練習に取り組んでいます
ロボットのアシストで楽に歩くことで、より速く、より遠くに、より楽しく歩く練習をしています



グループ練習
ダイナミックなバランス練習をグループで行っています。グループメンバーの運動機能に合わせて、リハビリテーションスポーツや複合動作などを組み合わせたオリジナルな内容を選択しています

スポーツ
立位練習の一環として卓球を練習に取り入れています
立位に介助が必要でも安心して立位練習に取り組みます

院外歩行
必要に応じ、病院周辺の環境を利用して、市街地や坂道での歩行練習を行います

★備品を利用した移動・歩行練習★

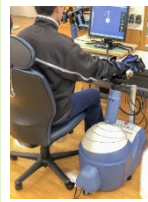
多数の装具や車椅子を取り揃えており、患者さんの体格や身体機能に合わせたものを提供しています



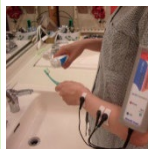
色々な練習が経験できてうれしい。

作業療法 O T

人数 34名



Reo Go-J (レオゴージェー)
上肢ロボット型運動訓練装置 Reo Go-J を日本で最初に設置しました。患者さん一人ひとりの状態に合わせたプログラムを作成し、麻痺した上肢の関節可動域や筋力の改善を目指した練習を行っています



生活で麻痺した手を使う
麻痺した手の機能改善には生活の中で使うことが一番です。写真のように随意運動介助型低周波治療器を麻痺した手に装着し、筋収縮をサポートすることで日常生活が行いやすくなるための練習も実施しています



身の周りの動作の練習
退院後の生活を見すえ、実際の身の周りの動作や調理や仕事に関連する動作など、ケースワークやケアマネージャーなどと連携しながら実践的な練習を行っています

動作の練習や介助の指導はこれからの生活のイメージがもてます

レオゴーは自分の腕で動かしている感じがします!

言語聴覚療法 S T

人数 11名



失語症に対しての言語訓練を行っています。当院は開設当初より失語症訓練の実績を積み重ねており、入院～退院まで、できるだけ同じ担当者が対応しています。また月一回、失語症を抱える患者さんのご家族の方向けに、「失語症とはどういったものか」などをお伝えする講座を開いています



構音障害

構音障害がある患者様に対するリハビリテーションを行っています。舌や顔のトレーニングを行ったり、聞き取りやすい発音の訓練をしたりします



嚥下訓練

嚥下障害に対してのリハビリテーションも行っています。必要に応じて嚥下造影検査(VF)や嚥下内視鏡検査(VE)も行い、安全に食べられるかの検査を行った上で訓練を実施しています

家族との会話がスムーズにできるようになった!!

心理療法 PSY

人数 2名



高次脳機能障害の個別・グループ練習
脳損傷後の高次脳機能障害(記憶力や注意力などに困難を抱えること)の改善や認識の向上を目的とした一対一のリハビリテーションや、グループ練習を行っています



認知症の心理評価

認知症の初期症状を事前に発見し、対処法を指導する目的で、認知症の心理検査、物忘れドックの心理検査、抗軽度認知障害薬の治験における心理検査を行っています

高次脳機能が深く理解できた。今後の生活に役立てられそう!

同じ悩みを持つ人の話が聞けて励みになった!!